

2013年10月23日

報道関係者各位

創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

札幌国際芸術祭2014

プレフェスティバルイベント第3弾

札幌国際芸術祭にもっと関わろう！

実施についてのご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会(札幌市中央区 会長:上田文雄)では、来年夏に初開催となる札幌国際芸術祭2014に向けて準備を進めております。

そして、このたび札幌国際芸術祭2014のプレフェスティバルイベント第3弾として「札幌国際芸術祭にもっと関わろう！」を下記のとおり開催する運びとなりました。

「札幌国際芸術祭にもっと関わろう！」は、全6プログラム(全19回開催)のトーク&ワークショップ形式のイベントで、「札幌国際芸術祭2014」のテーマ&メッセージに基づいたレクチャートークやワークショップを通じて、市民のみなさんが参加・交流・体験するプログラムとなっております。

本開催につながるイベントとして是非皆様に足をお運びいただきたく、是非取材のご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

謹白

記

日時:2013年11月9日(土)~2014年3月23日(日) <6プログラム全19回開催>

※内容および会場については、別紙ご参照願います。

主催:創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

助成:平成25年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ、財団法人地域創造

本件についてのお問い合わせ先

創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会 国際芸術祭事務局

(札幌市観光文化局 国際芸術祭担当部)

担当:遠藤・杉本(えんどう・すぎもと)

電話:011-211-2314 FAX:011-218-5154 E-mail:info@siaf.jp

HP: <http://www.sapporo-internationalartfestival.jp/>

プログラム ① 札幌国際芸術祭 全4回 トーク&レクチャー

「札幌国際芸術祭2014」のアソシエイト・キュレーターが企画、モデレーターを務め、毎回異なるゲストにお話を伺いながら来場者の関心を集約し、わかり易い解説を加えて進行します。回数を重ねながら、札幌の日常と芸術祭の接点を少しずつ発見するためのものとして、もっと芸術祭を知り、関わっていくきっかけをつくっていきます。

●第1回 国際芸術祭の「なぜ?どうして?」「どうやって?」

◎日時:2013年11月9日(土) 15:30-17:00
◎会場:札幌駅前通地下歩行空間北3条広場(さっぽろアートステージ2013キックオフイベント会場)
ゲスト:山出 淳也 氏(NPO法人 BEPPU ART PROJECT代表理事)/アーティスト(ほか、他都市国際芸術祭運営担当者2名)
モデレーター:飯田 志保子(札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター)

●第2回 都市や日常へ広がる表現 —メディアアートと札幌国際芸術祭

◎日時:2013年12月14日(土) 15:00-17:00 ◎会場:札幌市資料館 2階研修室
ゲスト:エキゾニモ(メディアアーティスト)、武邑 光裕 氏(札幌市立大学 デザイン学部教授/札幌メディアアートラボ(SMAL)所長)
モデレーター:四方 幸子(札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター)

●対象:中学生以上 ●定員:1回目 定員無し(申込不要)/2~4回目 各回80名(申込制・申込多数時抽選)

●受付開始・締切:【第2回】受付開始:2013年10月23日(水)/締切:2013年12月7日(土) 【第3回】受付開始:2013年10月23日(水)/締切:2014年2月9日(日) 【第4回】受付開始:2013年10月23日(水)/締切:2014年3月9日(日)

●第3回 「雪博士」中谷宇吉郎が遺したもの

◎日時:2014年2月16日(日) 15:00-17:00 ◎会場:札幌市資料館 2階研修室
レクチャー:神田 健三 氏(中谷宇吉郎 雪の科学館館長)
モデレーター:飯田 志保子(札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター)

●第4回 アートと社会の新しい関係 —21世紀における〈社会彫刻〉とは?

◎日時:2014年3月16日(日) 15:00-17:00 ◎会場:札幌市資料館 2階研修室
ゲスト:福元 崇志 氏(国立国際美術館研究補佐員)、端 聡 氏(CAI現代芸術研究所 代表/美術家/アートディレクター)
モデレーター:四方 幸子(札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター)

プログラム ② 都市緑化ワークショップ 全6回 「札幌は森になれるのか？」

学生、市民によるリサーチ&ワークチームを結成し、札幌を歩きながらかつて地上に存在していた水脈の名残をたどり歩く。地勢と植生の関係など札幌を自然科学の視点から眺め直すフィールドワークを手がかりに、緑化による今と未来の豊かな都市のイメージをグループワークにより語り、描くワークショップです。

講師:笠 康三郎(有限会社緑化計画 代表取締役/北海道景観審議会副会長/北海道大学農学部非常勤講師/NPOガーデンアイランド北海道理事)

●第1回 伏流水と都市導線における関連性を探るフィールドワーク

◎日時:2013年10月19日(土) 13:00-16:00 ◎会場:越山計画

●第2回 都市緑化の実践事例及び実施可能性を探るフィールドワーク

◎日時:2013年11月10日(日) 13:00-16:00 ◎会場:さっぽろ大通コーキングスペース ドリノキ

●第3回 都市緑化による商業地区の集客効果のリサーチ

◎日時:2013年11月23日(土) 13:00-16:00 ◎会場:さっぽろ大通コーキングスペース ドリノキ

●対象:高校生以上

●定員:2~5回目 各回15名(申込制・各回先着順)/6回目 定員無し(申込不要) ※1回目に限り、一般申込受付は行っておりませんのでご了承ください。連続したプログラムですが、各回にご参加いただける内容となっております。

●受付開始・締切:【2回目】受付開始:2013年10月23日(水)/締切:2013年11月4日(月) 【3回目】受付開始:2013年11月12日(火)/締切:2013年11月18日(月) 【4回目】受付開始:2013年11月12日(火)/締切:2013年11月18日(月) 【5回目】受付開始:2013年11月26日(火)/締切:2013年12月2日(月)

●第4回 草の根ベースの都市緑化への取り組み(自立式の緑化ベースデザイン)

◎日時:2013年11月24日(日) 13:00-16:00 ◎会場:さっぽろ大通コーキングスペース ドリノキ

●第5回 グループディスカッション(まとめ作業)

◎日時:2013年12月7日(土) 11:00-16:00 ◎会場:越山計画

●第6回 フィールドワーク&ワークショップのグループ発表

◎日時:2014年3月23日(日) 14:15~14:45 ◎会場:札幌市資料館 2階研修室

プログラム ③ サウンドプロジェクトワークショップ 全2回 — 都市の音を考える —

「札幌国際芸術祭2014」では、都市の公共空間の音環境を再考する契機として、来春に音のコンペティションを行います。このワークショップでは、個性豊かなゲストとともに、都市の音を楽しみながら、都市の音環境についてのアイデアを発見していきます。

ファシリテーター:須之内 元洋(札幌市立大学助教/43d共同主宰) 大黒 淳一(サウンドアーティスト/43d共同主宰)

●第1回 まちのおと探検隊

◎日時:2013年11月30日(土) 10:00-15:00
◎会場:札幌市立大学サテライトキャンパス
ゲスト:アサダ ワタル 氏(日常編集家)http://kotoami.org/
●対象:小学3~6年生(※屋外フィールドワークを予定しているため、保護者同伴でお願いします。)
●定員:20名(申込制・先着順)
●受付開始:2013年10月23日(水) ●締切:2013年11月25日(月)

●第2回 Tuning the Sound of Sapporo!!

◎日時:2013年12月8日(日) 11:00-19:00 ◎会場:越山計画
ゲスト:小野寺 唯 氏(音楽家/建築音響デザイナー)http://www.critical-path.info/
●対象:中学生以上(音づくり、音の環境に興味のある方)
※ノートPC、PCMレコーダー(お持ちの方)をご持参ください。
●定員:20名(申込制・先着順)
●受付開始:2013年10月23日(水) ●締切:2013年12月2日(月)

「芸術祭的視点から アートツーリズムを探る」 ワークショップ

札幌国際芸術祭会場やその周辺、そして連携する地域を実際に視察し、新たな視点で北海道&札幌の魅力を発掘する札幌市内ルートや、札幌と地域をつなぐアートツアーを提案するワークショップを開催。本ワークショップで考案された企画をもとに、「札幌国際芸術祭2014」の公式アートツアーとしてガイドブックなどで紹介していく予定です。また、プロジェクトチームを編成し、2014年度以降も地域プロジェクトの一環として継続的な活動を展開する予定です。

ファシリテーター・コーディネーター：五十嵐 太（コーディネーター/株式会社マルゴ）

●第1回 札幌国際芸術祭2014テーマ& 概要レクチャー/ 意見交換&アイデア出し

◎日時：2014年1月26日(日)10:00-17:00 ◎会場：越山計画

●第2回 フィールドワーク①(札幌市内、周辺地域) 推奨ルート開発会議/検証

◎日時：2014年2月2日(日)10:00-17:00 ◎会場：越山計画

●第3回 フィールドワーク②(札幌市外連携地域) 推奨ルート開発会議/検証

◎日時：2014年2月9日(日)10:00-17:00 ◎会場：越山計画

●第4回 アートツアールートプレゼン資料作成

◎日時：2014年2月16日(日)10:00-17:00 ◎会場：越山計画

●第5回 札幌国際芸術祭2014 アートツアールート発表報告会

◎日時：2014年3月23日(日)13:00-14:00 ◎会場：札幌市資料館 2階研修室

- 対象：大学生以上(アーティスト、アートを専攻されている方又は興味のある方)
- 定員：20名(1回~4回目申込制・先着順/5回目定員無し・申込不要)
※継続プログラムですので、継続して参加できる方を募集します。
※5回目については1~4回目に参加していない方も参加可能です。
- 受付開始：2013年10月23日(水)
- 締切：2014年1月19日(日)

札幌から育つ、 夢見る子どもたちの未来へ — 子ども映画制作ワークショップの現場から —

「札幌国際芸術祭2014」開催期間中に札幌市資料館を舞台にした子供映画制作ワークショップ開催を視野にいれている(連携事業)札幌コミュニティシネマとの連携共同企画。2005年から始まった子ども映画制作ワークショップは札幌市内の文化資産や市民の憩いの場所を舞台に中学生自身が映画制作を行ない6本の短編作品を制作。その様々なワークショップの事例を映像とトークで展開します。過去に制作した様々な作品のメイキング映像や制作中の写真等を見ながら、子どもたちがワークショップを通してどのように変化していったのか、地域との連携、市民にとって見慣れた風景の再認識などについて、実際に関わった子どもたち、それを支えた大人達を交えてお話を伺うとともに、「キンダー・フィルム・フェスティバル」のティーンズ・フィルム・コンペティションでグランプリを受賞した2012年度作品「僕らの興味期限切れの夏」の上映を行います。

◎2014年3月14日(金)19:00~21:00 ◎会場：シアターキノA館

ゲスト：濱谷 雅広 氏(コトニ夢映画制作プロジェクト委員長代行、北海道工業大学未来デザイン学部教授)

坂本 優乃 氏(「僕らの興味期限切れの夏」脚本、「茜色クラリネット」監督)

早川 渉 氏(「茜色クラリネット」指導監督)

司会：猪熊 梨恵(札幌オオドリ大学 学長)

●対象：小学生以上 ●定員：80名(申込制・申込多数時抽選) ●受付開始：2013年10月23日(水) ●締切：2014年3月7日(金)

シンポジウム 「札幌市資料館を再考する」 — アートによる歴史的建造物の活用と展望 —

「札幌国際芸術祭2014」において国際公募企画、作品展示、情報発信、アクティビティ、市民交流の拠点となる札幌市資料館を舞台に、ゲストによる他都市での事例紹介やディスカッションを通じて「歴史的建造物がなぜアートの拠点となりうるのか?」「アートによる活用の未来は?」等について、市民のみならず共に資料館の未来に向けた活用の方向性を探ります。

◎2014年3月23日(日)15:00~17:00 ◎会場：札幌市資料館 2階研修室

ゲスト：芹沢 高志 氏(P3 art and environment 統括ディレクター)

●対象：大学生以上(デザイナー、建築家、アーティスト、建築学を専攻されている方又は興味のある方)

●定員：80名(申込制・申込多数時抽選) ●受付開始：2013年10月23日(水) ●締切：2014年3月7日(金)

申込方法

札幌市コールセンターへTEL、FAX、E-mailのいずれかでお申し込みください。

TEL：011-222-4894 FAX：011-221-4894 E-mail：info4894@city.sapporo.jp

◎申込必要事項：①氏名、②年齢(サウンドプロジェクトワークショップ第1回「まちのおと探検隊」参加者に限り)、③電話番号

④FAX番号(FAXでお申し込みの場合は記入)、⑤確実に届くメールアドレス(メールでお申し込みの場合)

※申込多数の場合：抽選の結果、落選された方に限り開催日前日迄にご連絡いたします。